

※会場がいつもと異なりますのでご注意ください。

(1)南部バイパスより入構し、料金 200 円（各自負担）をお支払い下さい。

(2)先着 50 名様には入構カードを学生が用意しています。200 円と引き換えに領収書と入構券をお受取り下さい。

(3)4 月 1 日(月)より敷地内全面禁煙となりました。

令和元年 10 月 17 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 155 回）のご案内

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：令和元年 10 月 29 日（火） 14 時～16 時

場 所：佐賀大学本庄キャンパス 理工学部 6 号館 DC 棟 2 階多目的セミナー室
（〒840-8502 佐賀市本庄町 1 電話 0952-28-8612（日野研究室））

<http://www.saga-u.ac.jp/gaiyo1/campusmap/>
（※キャンパスマップ中 29 番の建物です）

話 題：ジェットグラウト工法：中国における最先端の研究と実践

講演者：中国・汕頭大学工学部土木環境工学科 特別荣誉教授 沈 水龍 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

ジェットグラウト技術は、4 つ以上の崩壊を伴う実際の工学プロジェクトにおいて開発・適用されてきている。同技術は単一流体システムから始まり、徐々に二重流体、三重流体システムへと発展した。ジェットグラウト技術によって造成された直径は、スーパージェットシステムのもとで 1m 未満から 5m 以上に進化した。

本講演では、理論的および技術的開発を含む最近の研究活動および調査結果に基づき、ジェットグラウト工法に関する最新の歴史的発展について紹介する。始めに、早期ゲル化のためのツインジェット法の事例について、建設機器、建設手順を含めて紹介する。次に、乱流理論と土壌侵食理論に基づき、ジェットグラウト柱体の直径予測に関するアプローチについて述べる。最後に、ジェットグラウト工法の今後の調査に関する展望について述べる。

※参加希望の方は必ず事前にメールまたは FAX でご連絡ください。当日の申込みはできるだけご遠慮ください。

※参加費：当研究会の個人会員および特別会員は参加費無料。それ以外の方は資料代（¥1,000）が必要です。

※参加証明書は研究会終了後に受付にて必要な方に配布します。

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聰容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

Tel:0952-26-1668/Fax:0952-26-1669

〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町 3182

（公財）佐賀県建設技術支援機構内